

給食から学べること


石尾台小学校 吉川 果穂

私には給食に関する毎朝のルーティーンがあります。それはその日の給食のこん立をチェックすることです。好きな給食のときは一日ハッピーに過ごせます。これまで出たことのないメニューだと一日ワクワクして過ごせます。私はキレイな給食が少ないので気分がずんだまま給食を待つということはありません。

私が好きな給食のこん立は「じゃがいもスープ」と「白いんげんのポタージュ」です。このことを家族に言ったら「でしょうね〜」と納得されました。私は歯ごたえのないやわらかい食べ物が好きなのです。給食は家のご飯とちがってよく煮込んであってやわらかいので好きです。他にも家と給食の違いで驚いたことがあります。家の春巻きの皮がパリパリしていて給食の春巻きと違う料理なのかと思いました。給食の春巻きの皮はやわらかく、しっとりしています。私はどちらの春巻きも好きです。

先日、耳を疑うような面白いメニューがありました。材料のじゃがいもに問題があったらしく、「肉じゃが」の「じゃが」が入っていませんでした。つまりその日の汁物は「肉」でした。こんなことはそうないと思うので面白く、おいしく食べました。家で家族に話したらとても面白がっていました。

小学生にとってメインディッシュといっても過言ではないほど重要なデザート。私は初めて出るデザートをチャレンジメニューとよんでいます。チャレンジメニューが出る日は、どんなデザートだろうと想像しながら授業を受けています。けどなんだかんだいって一番おいしいのが定番メニューです。定番メニューは定番になるだけあっておいしくて、人気があります。



給食の時間には危険もひそんでいます。例えばお皿を落として割れるなどです。ごくまれですが、食缶を運んでいるときにひっくり返ってしまったって中身が全部こぼれてしまうこともあります。身近に起こることだと牛乳を飲むとき口のはしからこぼれている人がいました。そのとき本人はなぜか気付いていなくて周りが爆笑していたこともありました。

こん立への期待、配膳の苦労などありますが、給食を通じて、食品ロスを減らそうという社会の目標に取り組むことができるし、バランスの良い食事をとることで、健康な体をつくることができます。給食は材料費は払っているけれど、給食をつくっている人たちの人件費や調理設備などの費用は税金でまかなわれています。このことから税金に関心をもつことにもつながります。このように給食からは多くのことが学べます。これからもおいしい給食を残さずたのしく食べていこうと思います。

